

～今月の読み物～

「ゴルフが好きで、下手くそで」

(株)美濃佐商店

渡邊 義秋

私がなぜゴルフが下手なのか分析する続きです。

②性格に問題が有る

向上心がない……………30年以上もゴルフをやって居て、始めた頃のスコアだという事が証明です。

羞恥心がない……………毎回よくこんなスコアを提出出来るものだと感心する。

過度に楽天である……本来なら刻むのがあたりまえの所を、ひたすら前への考えで、結局バンカーや池ポチャにしてしまう。

かと思うと小心者である。ドライバーでは震え、バンカー越えでは、固くなってしまう。

その他

計画性がない、大局観がない、判断力がない、ハゲている(関係ないか)などなど自己嫌悪で、うつ病になりそうだけれども、どうもそうでもない。理由を考えたら、「自分に甘い」という性格のお陰だと分りました。

ゴルフを始めたばかりの頃、よくO氏と話しましたが、ゴルフの上手な人はコワイと言うものでした。考えてみれば、真剣にゴルフをすれば、真面目な顔になるのは、あたりまえで、ヘラヘラ冗談を言いながら回って居ては、上手くなりっこないと、この頃やっと分りました。

恐怖の用語解説

・パー

一般にはショートホールを3打、ミドルホールを4打で上る事だが我々にとっては8(パー)で上る事を言う。

・刻む

一般には、1打でグリーンを狙わないで2打でオンする事だが、我々にとっては、ダフったりチョロツたり、拳句の果てにバンカーに入れて5、6打でオンする事を言う。

・ベスグロ

一般には、最も良いスコアを出した人の事を言うが、我々にとっては、最もグロテスクなスコアを出した人の事を言う。